

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三井不動産ロジスティクスパーク茨	階数	地上6F
建設地	茨木市彩都あかね4番	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	1,700 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2016年4月20日
敷地面積	108,672 m ²	作成者	新日鉄住金エンジニアリング(株)熊本
建築面積	40,952 m ²	確認日	2016年4月20日
延床面積	242,196 m ²	確認者	新日鉄住金エンジニアリング(株)池田達也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆☆ 100%☆☆☆☆☆ 100%超:☆☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 4.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合 ・鉄骨免震構造採用の大型物流施設。 ・多様多数なテナント入居の為に高い天井の採用、各階パース配置等の優れた倉庫機能を確保。		その他 注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 用途が倉庫の為評価対象外	Q2 サービス性能 ・外壁材料に補修期間の長い金属サンドイッチパネルを採用 ・汚水貯留槽の機能確保や非常用発電機、備蓄倉庫の設置などによりBCPIに配慮	Q3 室外環境(敷地内) ・緑地面積を確保し、空地を確保することで敷地内温暖環境を向上
LR1 エネルギー ・LED照明器具を採用	LR2 資源・マテリアル ・節水型衛生器具を採用し、水資源の保護に配慮	LR3 敷地外環境 ・空調や給湯の熱源に燃焼器具は使用しない為、大気汚染物質の排出を行わない ・中高木による地表面被覆の確保 ・従業員駐車場やバイク置場の確保、車両出入口の配置などを配慮し、周辺の交通負荷抑制を図る

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0015

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	三井不動産ロジスティクスパーク茨木					
		建設地	茨木市彩都あかね4番					
		用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆				A		
	CO2削減	★★★★☆				4		
	省エネ対策	★★★★☆				4		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆				3		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				4.1	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		4		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					3.4	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								